

ワークショップ 「新たな展開を迎える神奈川県自主防災・市民防災活動」 開催のご案内

平成 28 年 1 月 22 日

防災関係団体
各位

「神奈川県に係る防災研究データベースの活用を起爆剤とした官学民連携による地域防災活動活性化研究」 代表 荏本孝久(神奈川大学教授)

拝啓 来る 3 月 11 日には、東日本大震災から 5 年目を迎えますが、皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、本プロジェクトが実施した調査におきまして、多大なるご支援、ご協力をいただきましたことを深く御礼申し上げます。

さて、平成 25 年度より開始しました本プロジェクトの第 3 年度目として、自主防災組織・ボランティア団体等で活躍されている団体にご回答いただき、活動事例集として取りまとめているところですが、ご回答いただきました関係団体（1 月 21 日時点で 56 団体）や県市町にお集まりいただき、調査結果の報告と意見交換を行うワークショップを、下記のとおり開催いたします。

つきましては、参加を希望される団体は、会場の制約から 1 団体 2 名までとさせていただきますが、申込用紙に記載の上、調査事務局までご連絡ください。

ぜひご参加くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

開催日時：平成 28 年 2 月 21 日（日） 13：30～17：00

開催場所：神奈川大学 1 号館 308 室

テーマ：「新たな展開を迎える神奈川県自主防災・市民防災活動」

主催：神奈川県防災 DB 研究運営委員会

後援：神奈川大学

参加受付：80 名（平成 27 年度調査にご回答いただいた県市町、自主防・ボランティア団体等）
各団体 2 名まで

内容：

1. 開会挨拶：荏本孝久（運営委員会代表）
2. 平成 27 年度調査（県市町、自主防・ボランティア団体等）結果報告：高梨成子（運営委員）
3. ワークショップ（円卓会議）：司会 中川和之（運営委員）
＜討議テーマ＞
 - ①参加者紹介・活動内容：（県市町村、運営委員会メンバー、自主防・ボランティア団体等）
 - ②運営する上で困っていること/解決策、情報ニーズについて
 - ③民間主導の「(仮称) 防災・危機管理連絡会」の必要性について など

※なお、ワークショップ終了後に、ささやかな意見交換会（懇親会：17：30～19：00 目処、場所 神奈川大学 1 号館）を開催いたしますので、こちらにもぜひご参加ください。